実践化学工学オンラインセミナー (第1回) 【流動・伝熱編】

主催:化学工学会関西支部 協賛:近畿化学協会、日本化学会近畿支部

例年好評を頂いている「実践化学工学講座」に代えて、今回はオンラインでの講座を初企画しました。本講座は、 実践化学工学講座のうちから「流動・伝熱」の単元を取り上げます。化学プラントの設計や操作を行う上で必要となる 基礎理論の解説は、事前に動画視聴で予習していただきます。その後に開催するリアルタイム WEB 講義では、工業 化を念頭に置いた例題演習の解説を行います。産学界の第一線の講師とのディスカッションにより、具体的課題への対 応力養成に資する構成としております。多数のご受講をお待ちしております。

日程: [基礎理論の動画視聴期間] 2021 年 1 月 2 5 日 (月) ~ 2 月 2 日 (火)

Web 講義前のこの期間中に、テキストのダウンロードならびに動画視聴により、事前学習をお願いします。

[Web 講義(リアルタイム)] 2021年2月3日(水) 17:30~19:30

Zoom を利用して演習と質疑をオンラインで行います。講師との懇談も予定しています。

[Web 講義復習期間] 2021年2月4日(木)~ 2月12日(金)

リアルタイムを欠席された方、通信状況に問題があった方を含めて、必要な方は Web 講義の録画を視聴できます。

講師:大村直人 氏(神戸大学大学院工学研究科 教授)

吉見智之 氏(株式会社カネカ 生産技術研究所 生産技術研究グループリーダー)

受講環境:

受講に必要な情報(URL など)は、1月20日頃に E-mail でご連絡をさせていただきます。 パソコン(動画視聴、Zoom を使用できるシステム環境)は各自でご準備下さい。

● Web 講義中は、マイク・カメラがあることが望ましい。

内容:動画では、化学プロセスを支配する運動量(流動)、エネルギー(熱)の移動の原理を相似則の観点から解説し、これらの移動原理に基づき、流動と伝熱の基礎となる流体摩擦係数と圧力損失、力学的エネルギー収支、伝熱抵抗の考え方と伝熱係数などを初学者にもわかりやすく解説することで、簡単な配管設計および、二重管式熱交換器の設計が行えるようにします。Web 講義では、「実践化学工学講座」の Q&A 集から選んだ実践的な質問を例題演習として、受講者と一緒に考えていきます。また、講師と受講者とで、「流動・伝熱」を話題とした懇談も行います。

参加申込締切:1月18日(月)、ただし、定員(30名)になり次第締切

参加費:主催・協賛団体正会員 7,000 円、主催・協賛団体法人会員 9,000 円、大学・公設機関 3,000 円、 会員外 14,000 円 (何れもテキスト代、消費税込)

参加申込方法: 本セミナーHPの参加申込フォームよりお申込みください。または E-mail 等にて標記行事名を題記し、(1)受講者氏名、(2)勤務先・所属、(3)連絡先(住所、郵便・電話番号、E-mail)、(4)会員資格、(5)送金方法(予定日)、(6)請求書の要否を明記のうえ、下記宛てにお申し込みください。参加費は銀行振込「りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.0405228 公益社団法人化学工学会関西支部 名義」をご利用ください。参加申込者には1月20日頃に受講に必要な URL 等を E-mail でご連絡します。(受講証は発行しません。)

※参加費は「主催・協賛団体の支部以外」にご所属の場合でも「主催・協賛団体」としてお取扱いいたします。

申込先: (公社) 化学工学会関西支部 〒550-0004 大阪市西区靭本町 1-8-4 大阪科学技術センター6 階 TEL.06-6441-5531、FAX.06-6443-6685、E-mail: apply@kansai-scei.org